

毎月1社限定のスペシャルプラン

障害者の「住まい」「就労支援」「訪問看護」「障害者デイ」「訪問介護」
を1つのパッケージにした

住まい

就労
支援

障害者
デイ

訪問
看護

訪問
介護

福祉コングロマリッド型
フランチャイズ

ふくしの村

確実な成功モデルビジネスで
ふくしの「村」を作ませんか？

経営者 村長大募集

目次



- 01 ふくしの村とは何か？
- 02 ふくしの村が実現したいビジョン
- 03 ふくしの村の概要～福祉コンゲロマリッド～
- 04 日本厚生事業団と代表藤田英明について
- 05 福祉事業のマクロ環境～法改正等含め～
- 06 ふくしの村の実現に必要な初期投資
- 07 ふくしの村の損益計算シュミレーション
- 08 ふくしの村のフランチャイズご契約プラン 検証～
- 09 福祉コンゲロマリッド経営の実例

01 ふくしの村とは何か？①



「ふくしの村」とは、世界ではじめての福祉コングロマリット型のフランチャイズ (FC) で

福祉コングロマリットとは、下記福祉系サービスの「すべてを運営・経営」するということです。

- ① 障害者グループホーム（介護サービス包括型＋日中サービス支援型）
- ② 障害者デイサービス（生活介護）
- ③ 就労継続支援A型/B型事業所
- ④ 訪問看護ステーション
- ⑤ 訪問介護ステーション

高齢者介護事業から病院、クリニック、訪問介護、訪問看護、就労継続支援、障害者グループホーム、保育園などを実際に経営している藤田英明だからこそ実現できたフランチャイズパッケージです。

日本厚生事業団代表 藤田英明



福祉事業成功の秘訣はドミナント展開&複合化戦略で

障害者グループホームだけ、就労支援だけ、訪問看護だけを経営するのはリスクしかありません。

全サービス経営する=勝利の方程式

現在、それが実現できるのは「ふくしの村」以外には存在しません。

ただし、上記の実現は個人の起業には不向きですので、法人専用となり、且つ毎月1社限定とさせていただいておりますので予めご了承ください。

01 ふくしの村とは何か？①



福祉系フランチャイズ本部に必須の機能

物件開発力	ふくしの村では月間200~300件の候補物件を提案できる仕組みと組織があります。戸建賃貸仲介、中古戸建売買、新築物件までふくしの村加盟店にご提供できます。
人材採用力	ふくしの村のFC本部である日本厚生事業団では、介護福祉人材専門の人材紹介事業「スマビー」を運営しており、総登録者数15,000名以上の介護福祉専門職を抱えているため、採用したいときに採用できる。
人材育成力	代表の藤田英明は社会福祉学科卒業後、26年間にわたって介護や社会福祉、医療に関する事業を運営・経営し続けているので、人材を育成するために必要なノウハウが必要十分量以上に蓄積している。研修動画だけでも100時間以上。
利用者集客力	ふくしの村のFC本部である日本厚生事業団では、障害福祉サービス利用者紹介事業「みんなのふくし」を運営しており、総登録者数10,000名以上の障害者を抱えているため、開設（オープン）と同時に満員御礼も可能。
行政手続き力	介護福祉系事業は基本的に都道府県や政令指定都市から「指定」を受ける必要があり、指定事業所番号の取得のためには各種法令に定められた基準を満たす必要があります。ふくしの村FC本部では、100%指定事業所番号を確実に取得します。
資金調達力	代表の藤田英明は社会福祉学科卒業後、26年間にわたって介護や社会福祉、医療に関する事業を運営・経営し続けているので、介護・福祉系事業に対する融資に積極的な金融機関を紹介します。福祉医療機関での調達も可能です。
法令遵守管理力	介護や障害福祉などの事業は障害者総合支援法などの各種法令を遵守していないと指定取消しなどの行政処分を受けることになってしまうため、ふくしの村FC本部では模擬実地指導を行い、改善点の指導を行なっています。
福祉事業所運営能力	介護や福祉事業所は法令を守りながら、利用者満足度を高める運営をすることが重要です。ふくしの村FC本部ではオペレーションに関する指導を徹底的にSVが行います。
福祉事業展開戦略力	介護や福祉事業の展開はその順番を間違えると組織が崩壊してしまうことがあるので、3カ年計画で、成功確率が高い「展開方法」で事業を拡大していくことをふくしの村FC本部では支援しています。ここは代表藤田が担当です。

01 ふくしの村とは何か？②

全てを経営している
藤田英明だからこそ
実現できたモデル



【ふくしの村フランチャイズの圧倒的な強さの秘訣】

- ① 代表の藤田がこれまでに介護・福祉事業所を 2,700拠点以上展開 している世界でも類を見ない実績
- ② 2,700拠点以上展開してきた中で蓄積された 圧倒的ノウハウの質と量
- ③ 全ての福祉サービスを ドミナントでコングロマリッド展開 できる
- ④ 福祉事業をコングロマリッド経営することで 失敗率は限りなく0% になる
- ⑤ 一つ目の心配の種である 人材は20,000名以上の登録 がある（人材紹介事業スマビー）
- ⑥ 二つ目の心配の種である 利用者は15,000名以上の登録 がある（利用者紹介事業みんなのふくし）
- ⑦ 三つ目の心配の種である 物件は毎月200~300物件の提案 ができる（賃貸・売買含め）
- ⑧ 四つ目の心配の種である 資金は独立行政法人福祉医療機構 の活用を支援します
- ⑨ 従業員の教育・研修に関しては 藤田英明監修のE-ラーニングシステム を提供します
- ⑩ 福祉事業経営については 代表藤田英明と担当SVが事細かく伴走 します



02 ふくしの村のビジョン

日本全国に
ふくしの村を
100村つくる



「ふくしの村」のテーマ=張り巡らせ=福祉サービスを地域に張り巡らせる

HARIMEGURASE!!!

「誰もが、いつでも、どこでも最高水準の福祉サービスを利用できる世界を」

というビジョンを実現するために、その実現にコミットできる

経営者=村長（そんちょう）

を1社/月限定（法人限定）で募集しております。

ふくし村の村長になりたい方からのご連絡をお待ちしております。

笠村村長

小山村長

03 ふくしの村の概要/福祉コングロマリッド経営①



就労継続支援A型



就労継続支援B型



訪問看護ステーション



障害者デイサービス



訪問介護ステーション

結論から言うと福祉事業は**コングロマリッド経営**が勝つための最大のポイントです。そして、福祉コングロマリッド経営で押さえておかなければならないポイントは「**1利用者単価**」です。**自社**で経営する障害者グループホームに入居していただき、その入居者の方に**自社**で経営する就労支援事業所や訪問看護ステーション、障害者デイサービスなどをご利用いただくことで下記のような「**1利用者単価**」になります。



介護包括型
障害者GH



介護包括型
障害者GH



介護包括型
障害者GH



介護包括型
障害者GH



介護包括型
障害者GH



日中サービス支援型
障害者グループホーム



日中サービス支援型
障害者グループホーム

詳細は5ページ後に



小山村長

04 日本厚生事業団と代表藤田英明について

お会いすることを
楽しみにして
おります



社名	株式会社日本厚生事業団
住所	102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル4階
代表取締役	藤田英明
子会社 関連法人	1. 社会福祉法人日本介助犬福祉協会 2. 一般社団法人oneness 3. 社団法人全国障害福祉事業者連盟 4. 社団法人サービス管理責任者協会 5. 株式会社日本企業支援機構 6. 株式会社みんなのかいじょ犬
主な事業	1. 福祉・看護・保育人材紹介FC「スマビー」 2. 福祉サービス利用者紹介FC「みんなのふくし」 3. 藤田英明のFC本部構築支援サービス 4. 藤田英明オンラインサロン 5. 藤田英明の顧問・社外取締役 6. 障害福祉事業M&Aセンター



代表藤田英明について

明治学院大学 社会学部 社会福祉学科	35歳 夜間対応型デイを 全国950事業所	保護犬9頭 保護猫6頭 保護フェレット1頭
サービス管理責任者	37歳 内閣府規制改革会議参画	23歳から お酒は1滴も飲まない
社会福祉法人で 介護・生活相談員	38歳 首相公邸で講演	175CM 70KG
当時業界最年少 23歳で事務局長就任	43歳 介護再編出版	サッカー 国産自動車改造
26歳で起業 高齢者介護の混合介護 @埼玉県熊谷市	47歳 ペット共生型障害者GH 1500拠点突破	人間福祉と 動物福祉を 追及ING



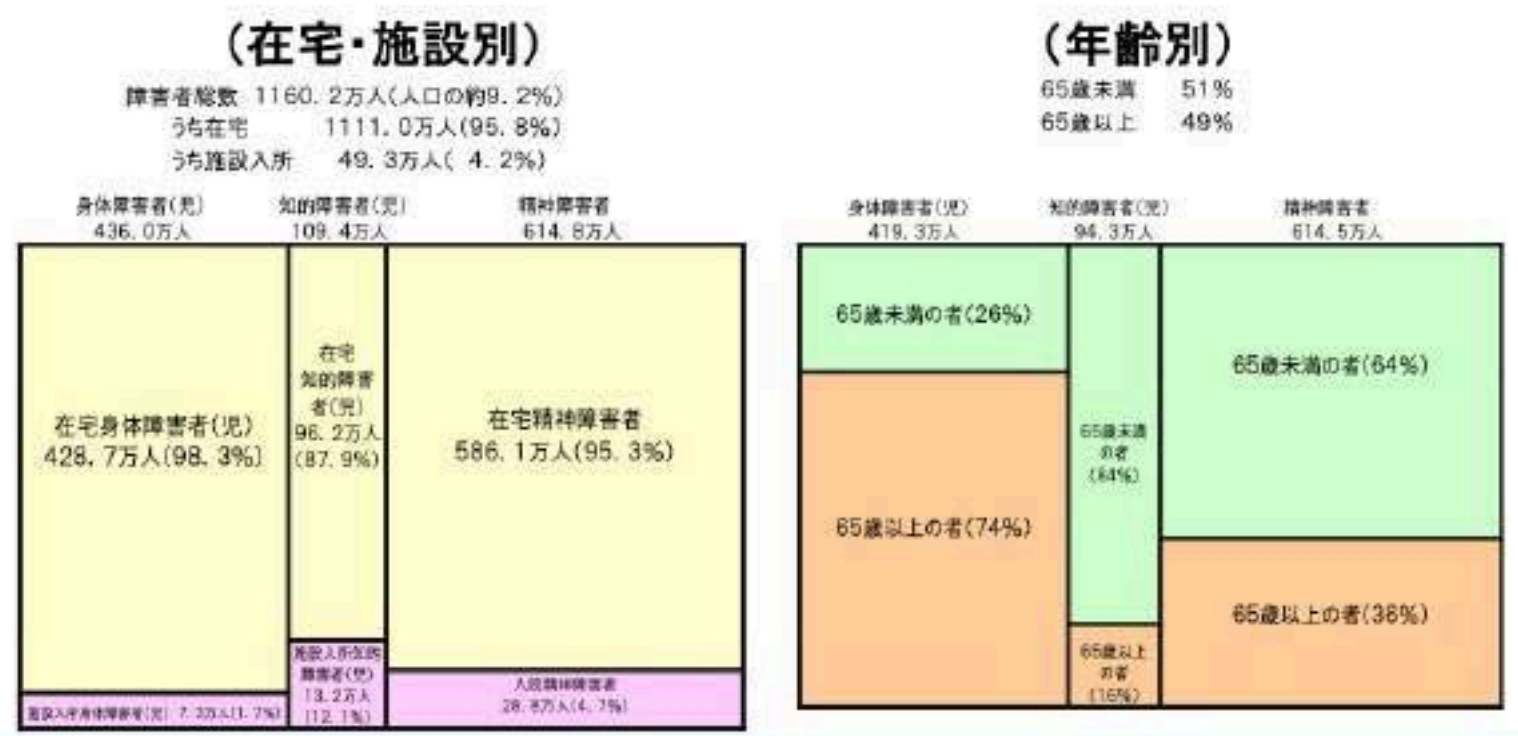
05 福祉事業のマクロ環境～法改正等含め～①



毎年50万人以上のペースで増加中

障害者の数

- 障害者の総数は1160.2万人であり、人口の約9.2%に相当。
- そのうち身体障害者は436.0万人、知的障害者は109.4万人、精神障害者は614.8万人。
- 障害者数全体は増加傾向にあり、また、在宅・通所の障害者は増加傾向となっている。



出典 在宅身体障害者(児)及び在宅知的障害者(児):厚生労働省「生活のしづかさなどに関する調査」(平成28年)、施設入所身体障害者(児)及び施設入所知的障害者(児):厚生労働省「社会福祉施設等調査」(平成30年)等、在宅精神障害者及び施設精神障害者:厚生労働省「患者調査」(令和2年)より厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部で作成

※在宅身体障害者(児)及び在宅知的障害者(児)は、障害者手帳所持者数の推計。障害者手帳所持者、自立支援給付等(精神通院医療を除く)を受けている者は19.4万人と推計されるが、障害種別が不明のため、上記には含まれていない。

※在宅身体障害者(児)及び在宅知的障害者(児)は鳥取県倉吉市を除いた数値である。

※施設入所身体障害者(児)及び施設入所知的障害者(児)には高齢者施設に入所している者も含まれていない。

※年齢別の身体障害者(児)及び知的障害者(児)数は在宅者数(年齢不詳を除く)での算出し、精神障害者数は在宅及び施設入所者数(いずれも年齢不詳を除く)で算出。

※複数の障害種別に該当する者の重複があることから、障害者の総数は概算推計である。

※令和2年から患者調査の総患者数の推計方法を変更している。具体的には、再発外来患者数の推計に用いる平均診療回数の算出において、前回診療日から調査日までの算定対象の上限を変更している(平成29年までは31日以上を除外していたが、令和2年からは99日以上を除外して算出)。

- 障害者の総数1,160万2,000名
- 日本人約10名に1人は障害者である
- 精神障害者が4年で200万人増加
- 8050問題で親御さんが高齢化
- 診療報酬改定で退院患者の増加



小山村長

05 福祉事業のマクロ環境～法改正等含め～②



市場規模は
10兆円程度まで
拡大する



障害福祉サービス等の体系(介護給付・訓練等給付)

サービス内容	利用者数	単価(円)
居宅介護	196,021	21,707
施設介護	12,221	7,518
移行支援	26,292	5,748
行動支援	13,149	2,021
職業訓練等支援	45	10
施設入所	46,458	5,306
施設介護	20,970	258
生活介護	296,461	12,348
施設入所支援	124,463	2,260
自立生活援助	1,271	290
共同生活援助	167,465	12,318
自立訓練(施設訓練)	2,177	189
自立訓練(施設訓練)	14,155	1,310
移行移行支援	35,543	2,980
移行移行支援(施設)	82,890	4,388
移行移行支援(施設)	322,414	16,003
移行移行支援	15,220	1,533

- 障害福祉国家予算は約4兆円
- 10兆円規模までは拡大が確実視
- 障害福祉サービス利用者も年々増加
- 全てのサービスで利用者が純増
- 利用者一人あたりの単価も上昇中



笠村村長

05 福祉事業のマクロ環境～法改正等含め～③

2024年の
報酬改定で
プラス改定



令和6年度法改正及び報酬改定ポイント

- 障害者グループホームは変わらず
- 就労系のサービスは厳しい改定
- 放課後デイは“壊滅的”に厳しい改定
- 職員給与は上昇し採用がしやすく
- 中・重度利用者の報酬が大幅UP

- ### 1 障害福祉サービス等における横断的な改定事項
- ・ 現行の処遇改善加算の一本化及び加算率の引き上げ
<職歴別加算率の統一、月額賃金改定に関する要件の見直し 等>
 - ・ 地域生活支援拠点等において、情報連携等を担うコーディネーターの配置を評価する加算を創設
<地域生活支援拠点等機能強化加算【新設】500単位/月>
 - ・ 重度行動障害を有する障害者の受入体制の強化や、「中核的人材」の配置や「集中的支援」について評価（生活介護・施設・グループホーム等）
<基礎研修受講者を20%以上配置し、区分6かつ行動関連項目10点以上の者に支援を行った場合 360単位/日、集中的支援加算（Ⅰ）【新設】1000単位/月 等>
 - ・ 感染症発生時に備えた医療機関との連携強化（施設等）
<障害者支援施設等感染対策向上加算（Ⅰ）【新設】10単位/月 等>
 - ・ 障害者虐待防止措置や身体拘束の適正化等、必要な基準を満たしていない場合の減算の導入・見直し（全サービス共通）
<虐待防止措置未実施減算【新設】所定単位数の1%減算 等>
 - ・ 通所系サービスにおける食事提供加算の見直し
<栄養価の評価を導入したうえで、経過措置を令和9年3月31日まで延長>
 - ・ 物価高騰を踏まえた施設における補給給付の基準費用額（食費・光熱水費）の見直し
<基準費用額 54,000円 ⇒ 55,500円>
 - ・ 障害福祉現場の業務効率化（全サービス共通）
<管理者の業務総務の見直し、テレワークの推進の明確化、申請書類の標準化 等>

- ### 3 日中活動系サービス（生活介護・短期入所）
- ・ 生活介護においてサービス提供時間に応じた評価を導入
<生活介護の基本報酬の見直し、なお、サービス提供時間については、個別支援計画に定めた個々の支援時間で算定することを基本とするなど一定の配慮を設ける>
 - ・ 医療的ケアが必要な者へ対応の評価（生活介護・施設・短期入所）
<人員配置体制加算（Ⅰ）利用定員20人以下 321単位/日、喀痰吸引等実施加算【新設】30単位/日 等>
 - ・ 短期入所における緊急時の受け入れを更に評価
<緊急短期入所受入加算（Ⅰ）180単位 ⇒ 270単位 等>
 - ・ 福祉型短期入所サービスにおける医療的ケア児者の受入れを促進
<医療型ケア対応支援加算【新設】120単位/日 等>

- ### 5 訓練系サービス
- ・ 自立訓練（施設訓練）：自立訓練（生活訓練）
<社会生活の自立度評価指標（SIR）の活用と報酬上の評価

<訓練計画期間加算（Ⅰ）【新設】47単位/日 等>
 - ・ ピアサポートの専門性の評価
<ピアサポート実施加算【新設】100単位/月>
 - ・ 就労系サービス
<就労移行支援、就労継続支援A型、就労継続支援B型、就労定着支援、就労移行支援>
 - ・ 就労移行支援事業所を定員10名以上かつ実働時間となるよう見直し
<特別定額加算 20人以上 ⇒ 10人以上>
 - ・ 就労継続支援A型のコア方式について、生産活動促進や早期定着促進に資する評価となるよう項目を見直し
<就労継続支援A型のコア方式におけるコア方式の見直し>
 - ・ 就労継続支援B型における平均工賃月額に応じた報酬体系について、よりメリハリをつけた報酬体系を見直し
<就労継続支援B型の基本報酬の見直し、人員配置（E：Ⅰ）の報酬体系の創設【新設】、日課工賃加算【新設】10単位/日 等>
 - ・ 就労定着支援の基本報酬を就労定着率に応じた報酬体系に見直し
<就労定着支援の基本報酬の見直し>
 - ・ 就労移行支援が円滑に実施するための基本報酬、人員配置基準等の改定
<就労移行支援サービス費【新設】1211単位/日>

- ### 2 訪問系サービス（居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護・重度障害者等包括支援）
- ・ 居宅介護の特定事業所加算に算定にあたり、重度障害児への対応を評価
<特定事業所加算の算定要件に重症心身障害児及び医療的ケア児への支援を追加>
 - ・ 入院中の重度訪問介護の利用について特別なコミュニケーション支援を必要とする障害支援区分4及び5の利用者も対象に追加
<入院中の重度訪問介護利用の対象 区分6 ⇒ 区分4以上>
 - ・ 重度化・高齢化を踏まえた居宅介護・重度訪問介護の国庫負担基準の見直し
<居宅介護の国庫負担基準に介護保険対象者の区分を追加 等>

- ### 4 施設系・居住支援系サービス（施設入所支援・共同生活援助・自立生活援助）
- ・ 施設のすべての入所者に対して、地域移行の意向を確認。グループホームの見学、地域活動への参加等を評価
<意向確認に関する設計書作成の場合の減算 5単位/日、地域移行促進加算（Ⅰ）【新設】60単位/日等>
 - ・ 施設における10人規模の利用定員の設定
<基本報酬で対応、生活介護も同様の対応>
 - ・ 施設から地域へ移行し、入所定員を減らした場合の加算を創設
<地域移行支援体制加算【新設】>
 - ・ グループホームから希望する一人暮らし等に向けた支援の評価
<自立生活支援加算（Ⅰ）【新設】1000単位/月 等>
 - ・ 世話人の配置基準に応じた基本報酬区分を改め、サービス提供時間の実際に応じて加算する報酬体系へ見直し
<グループホームの基本報酬の見直し>
 - ・ グループホーム等において地域連携推進会議を設置し、地域の関係者を含む外部の目を定期的に入れる取組を義務づけ
<運営基準に規定、ただし、令和6年度は努力義務とし、令和7年度から義務化>

- ### 7 相談系サービス（計画相談支援・障害児相談支援）
- ・ 支援の質の高い相談支援事業所の整備を推進するため、機能強化型の基本報酬を充実
<計画相談支援の基本報酬の見直し>
 - ・ 地域の中核的な相談支援事業所の主任相談支援専門員を更に評価
<主任相談支援専門員配置加算 100単位/月 ⇒ 主任相談支援専門員配置加算（Ⅰ）（Ⅱ） 300単位/月・100単位/月>
 - ・ 相談支援における医療等の多機関連携のための各種加算の拡充
<医療・保育・教育機関等連携加算 100単位/月 ⇒ 150～300単位/月 等>

- ### 8 障害児支援
- ・ 児童発達支援センター等における中核機能の評価
<中核機能強化加算【新設】22単位～155単位/日

<中核機能強化率別加算【新設】75単位～187単位/日>
 - ・ 児童発達支援・放課後等デイサービスにおいて総合的な支援
<総合的な支援の提供を基本とすることを運営基準に規定 等>
 - ・ 児童発達支援・放課後等デイサービスにおいてサービス提供導入
<児童・放課後の基本報酬の見直し、>
 - ・ 支援ニーズの高い児への支援の評価を充実
<入浴支援加算【新設】55単位/日、視覚・聴覚・言語機能障害児支援加算【新設】155単位/日 ⇒ 200又は250単位/日 等>
 - ・ 障害児支援の評価を充実
<事業所内相談支援加算 84単位/月1日 ⇒ 事業所支援加算 84単位/月1日等による加算の創設、 等>

- ### 9 障害児支援
- ・ 児童発達支援センター等における中核機能の評価
<中核機能強化加算【新設】22単位～155単位/日

<中核機能強化率別加算【新設】75単位～187単位/日>
 - ・ 児童発達支援・放課後等デイサービスにおいて総合的な支援を推進
<総合的な支援の提供を基本とすることを運営基準に規定 等>
 - ・ 児童発達支援・放課後等デイサービスにおいてサービス提供時間導入
<児童・放課後の基本報酬の見直し、>
 - ・ 支援ニーズの高い児への定額評価を充実
<入浴支援加算【新設】55単位/日、視覚・聴覚・言語機能障害児支援加算【新設】155単位/日 ⇒ 200又は250単位/日 等>
 - ・ 事務支援の評価を充実
<事業所内相談支援加算 84単位/月1日 ⇒ 事業所支援加算 84単位/月1日等による加算の創設、 等>
 - ・ インクルーシブな環境の整備への評価を充実（保育所等訪問支援の充実 等）
<訪問支援加算【新設】67単位/日 ⇒ 70又は80単位/日>
 - ・ 障害児入浴支援に資するリハビリテーション施設等に特化した支援等への評価を充実
<リハビリテーション加算【新設】34単位/日 ⇒ 110～300単位/日

<リハビリテーション加算【新設】34単位/日 ⇒ 110～300単位/日 等>

06 ふくしの村の概要/福祉コングロマリッド経営②

ふくしの村なら
全てのサービスが
経営できます



では、P5の続きです。福祉コングロマリッド経営の**圧倒的数値**を見てみましょう。



就労継続支援A型

- 定員：20名/日
- 営業日：22日間/月
- 営業時間：9時～17時
- 有資格者：サービス管理責任者
- 1利用者単価：15万円/月
- 注意点：利用者の確保
- 1事業所売上：600万円/月
- 1事業所営業利益：150万円/月



就労継続支援B型

- 定員：20名/日
- 営業日：22日間/月
- 営業時間：9時～17時
- 有資格者：サービス管理責任者
- 1利用者単価：15万円/月
- 注意点：特性に応じた仕事確保
- 1事業所売上：600万円/月
- 1事業所営業利益：150万円/月



訪問看護ステーション

- 定員：なし
- 営業日：22日間/月
- 営業時間：9時～18時
- 有資格者：看護師2.5名
- 1利用者単価：10万円/月
- 注意点：介護・医療の要届出
- 1事業所売上：500万円/月
- 1事業所営業利益：200万円/月



障害者デイサービス

- 定員：20名/日
- 営業日：22日間/月
- 営業時間：9時～18時
- 有資格者：サービス管理責任者・看護師
- 1利用者単価：20万円/月
- 注意点：区分が高い利用者が多い
- 1事業所売上：500万円/月
- 1事業所営業利益：150万円/月



訪問介護ステーション

- 定員：なし ●営業日：22日間/月 ●営業時間：9時～18時 ●有資格者：サービス提供責任者 ●1利用者単価：8万円/月 ●注意点：ヘルパーの採用 ●1事業所売上：300万円/月 ●1事業所営業利益：80万円/月



介護包括型 障害者GH

- 定員：30名/日
- 営業日：30日間/月
- 営業時間：24時間
- 有資格者：サービス管理責任者・看護師
- 1利用者単価：30万円/月
- 注意点：利用者の確保・シフトマネジメント
- 1事業所売上：900万円/月
- 1事業所営業利益：250万円/月



介護包括型 障害者GH



介護包括型 障害者GH



介護包括型 障害者GH



介護包括型 障害者GH



日中サービス支援型 障害者グループホーム



日中サービス支援型 障害者グループホーム



日中サービス支援型 障害者グループホーム

- 定員：20名/日
- 営業日：30日間/月
- 営業時間：24時間
- 有資格者：サービス管理責任者・看護師・介護福祉士
- 1利用者単価：40万円/月
- 注意点：区分が高い利用者が多いので介護福祉士などの採用
- 1事業所売上：800万円/月
- 1事業所営業利益：300万円/月

次ページではいよいよ

”福祉コングロマリッド経営“

が完成した際の経営数値を解説します。

03 ふくしの村の概要/福祉コンゲロマリッド経営③

全ての業態が
投資回収期間
1年以下



1事業所あたり/月	売上 (概算)	販管費 (概算)	営業利益 (概算)	初期投資額 (概算)	投資回収期間	ふくしの村が優位な点
就労支援A型	6,000,000	4,500,000	1,500,000	8,000,000	10~12ヶ月	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者をWeb集客できる ・様々な仕事を用意できる
就労支援B型	6,000,000	4,500,000	1,500,000	8,000,000	10~12ヶ月	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者をWeb集客できる ・高工賃の仕事を用意できる
訪問看護	5,000,000	3,000,000	2,000,000	3,000,000	6~8ヶ月	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師が確実に確保できる ・利用者が確実に獲得できる
障害者デイ	5,000,000	4,500,000	1,500,000	8,000,000	10~12ヶ月	<ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム利用者を紹介できる ・多様なプログラムを提供できる
訪問介護	3,000,000	2,800,000	800,000	2,000,000	5~7ヶ月	<ul style="list-style-type: none"> ・有資格者を確実に確保できる ・利用者が確実に獲得できる
介護包括型GH	9,000,000	6,500,000	2,500,000	15,000,000	10~12ヶ月	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者をWeb集客できる
日中支援型GH	8,000,000	5,000,000	3,000,000	8,000,000	5~7ヶ月	<ul style="list-style-type: none"> ・新築物件を用意できる ・人材を確実に確保できる
合計	42,000,000	29,200,000	12,800,000	52,000,000		

03 ふくしの村の概要/福祉コングロマリッド経営④

月にご加盟
いただけるのは
1社のみです



就労継続支援A型



就労継続支援B型



訪問看護ステーション



障害者デイサービス



訪問介護ステーション



介護包括型
障害者GH



介護包括型
障害者GH



介護包括型
障害者GH



介護包括型
障害者GH



介護包括型
障害者GH



日中サービス支援型
障害者グループホーム



日中サービス支援型
障害者グループホーム

「ふくしの村」FC本部は、福祉コングロマリッド経営を下記の支援で実現します。

- 藤田英明と担当SVによる経営戦略決定面談（6時間）+会食
- 出店エリアに基づく5ヶ年事業計画策定
- ふくしの村大学に入学するための必須研修（3日間）
- ふくしの村大学（毎月1講義1回2時間：講師は代表藤田）
- 不動産紹介（賃貸・売買）・図面制作
- 人材採用（弊社で運営している「スマビー」と連携）
- 利用者紹介（弊社で運営している「みんなのふくし」と連携）
- 指定申請書作成
- 各種行政確認（建築指導課・管轄消防など）
- 社会福祉法人化も支援

- 事業所運営・国保連請求システムの提供
- スタッフ向けE-ラーニング提供
- 補助金・助成金
- 人材開発支援助成金・キャリアアップ助成金申請
- 金融機関紹介（独立行政法人福祉医療機構含む）
- 消防設備紹介
- 備品・福祉用具紹介
- 内装工事紹介
- 協力医療機関紹介
- 訪問診療医療機関紹介



03 ふくしの村の概要/福祉コンゲロマリッド経営④

この表で
福祉事業経営の
概要を理解



障害福祉サービス種類ごとの経営上の特徴

			A	B			
))					
/100	80	95	75	75	70	90	85

06 ふくしの村実現にかかる初期投資

全ての事業を
新規で立ち上げた
場合の初期投資



	初期投資総額	物件取得費 (主に敷金礼金)	内装工事費 (消防設備込み)	備品費 (初期消耗品込み)	投資 回収期間
就労支援A型/事業所	8,000,000	2,000,000	3,500,000	2,500,000	10~12ヶ月
就労支援B型/事業所	8,000,000	2,000,000	3,500,000	2,500,000	10~12ヶ月
訪問看護/事業所	2,500,000	500,000	0	2,000,000	6~8ヶ月
障害者デイ/事業所	8,000,000	2,000,000	3,500,000	2,500,000	10~12ヶ月
訪問介護・事業所	2,500,000	500,000	0	2,000,000	5~7ヶ月
介護包括型GH*6棟分	15,000,000	6,500,000	4,000,000	4,500,000	10~12ヶ月
日中支援型GH/事業所	8,000,000	5,000,000	0	3,000,000	5~7ヶ月
合計	52,000,000	18,500,000	14,500,000	19,000,000	

07 ふくしの村損益シュミレーション【1年目】



開設する事業所			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
			介護包括GH	訪問看護ST		障害者デイ	就労支援A型	就労支援B型		訪問介護ST		日中支援GH				
1	売上	介護サービス包括型GH	6棟 (30名)	9,000,000	9,000,000	9,000,000	9,000,000	9,000,000	9,000,000	9,000,000	9,000,000	9,000,000	9,000,000	9,000,000	108,000,000	
2		日中サービス支援型GH	1棟 (20名)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,000,000	8,000,000	8,000,000	24,000,000
3		就労継続支援A型	20名定員/日	0	0	0	0	6,000,000	6,000,000	6,000,000	6,000,000	6,000,000	6,000,000	6,000,000	6,000,000	48,000,000
4		就労継続支援B型	20名定員/日	0	0	0	0	4,500,000	4,500,000	4,500,000	4,500,000	4,500,000	4,500,000	4,500,000	4,500,000	36,000,000
5		障害者デイサービス	20名定員/日	0	0	0	4,500,000	4,500,000	4,500,000	4,500,000	4,500,000	4,500,000	4,500,000	4,500,000	4,500,000	40,500,000
6		訪問看護ステーション	-	0	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	55,000,000
7		訪問介護ステーション	-	0	0	0	0	0	0	0	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	15,000,000
売上合計																
1	人件費	介護サービス包括型GH	6棟 (30名)	4,950,000	4,950,000	4,950,000	4,950,000	4,950,000	4,950,000	4,950,000	4,950,000	4,950,000	4,950,000	4,950,000	59,400,000	
2		日中サービス支援型GH	1棟 (20名)	0	0	0	0	0	0	0	0	4,400,000	4,400,000	4,400,000	13,200,000	
3		就労継続支援A型	20名定員/日	0	0	0	0	3,300,000	3,300,000	3,300,000	3,300,000	3,300,000	3,300,000	3,300,000	26,400,000	
4		就労継続支援B型	20名定員/日	0	0	0	0	2,475,000	2,475,000	2,475,000	2,475,000	2,475,000	2,475,000	2,475,000	19,800,000	
5		障害者デイサービス	20名定員/日	0	0	0	0	2,475,000	2,475,000	2,475,000	2,475,000	2,475,000	2,475,000	2,475,000	2,275,000	
6		訪問看護ステーション	-	0	2,250,000	2,250,000	2,250,000	2,250,000	2,250,000	2,250,000	2,250,000	2,250,000	2,250,000	2,250,000	24,750,000	
7		訪問介護ステーション	-	0	0	0	0	0	1,350,000	1,350,000	1,350,000	1,350,000	1,350,000	1,350,000	6,750,000	
人件費合計																
1	家賃	介護サービス包括型GH	6棟 (30名)	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	14,400,000	
2		日中サービス支援型GH	1棟 (20名)	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	
3		就労継続支援A型	20名定員/日	0	0	0	0	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	2,400,000	
4		就労継続支援B型	20名定員/日	0	0	0	0	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	2,400,000	
5		障害者デイサービス	20名定員/日	0	0	0	0	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	2,700,000	
6		訪問看護ステーション	-	0	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	1,650,000	
7		訪問介護ステーション	-	0	0	0	0	0	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	750,000	
家賃合計																
1	その他 販管費	介護サービス包括型GH	6棟 (30名)	900,000	900,000	900,000	900,000	900,000	900,000	900,000	900,000	900,000	900,000	900,000	10,800,000	
2		日中サービス支援型GH	1棟 (20名)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3		就労継続支援A型	20名定員/日	0	0	0	0	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	6,000,000	
4		就労継続支援B型	20名定員/日	0	0	0	0	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000	4,500,000	
5		障害者デイサービス	20名定員/日	0	0	0	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000	4,500,000	
6		訪問看護ステーション	-	0	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	5,000,000	
7		訪問介護ステーション	-	0	0	0	0	0	0	0	300,000	300,000	300,000	300,000	3,000,000	
その他販管費合計																
1	営業利益	介護サービス包括型GH	6棟 (30名)	1,950,000	1,950,000	1,950,000	1,950,000	1,950,000	1,950,000	1,950,000	1,950,000	1,950,000	1,950,000	1,950,000	23,400,000	
2		日中サービス支援型GH	1棟 (20名)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3		就労継続支援A型	20名定員/日	0	0	0	0	1,800,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	18,000,000	
4		就労継続支援B型	20名定員/日	0	0	0	0	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000	12,750,000	
5		障害者デイサービス	20名定員/日	0	0	0	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000	12,750,000	
6		訪問看護ステーション	-	0	2,100,000	2,100,000	2,100,000	2,100,000	2,100,000	2,100,000	2,100,000	2,100,000	2,100,000	2,100,000	21,000,000	
7		訪問介護ステーション	-	0	0	0	0	0	0	0	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	12,000,000	
営業利益合計																
			1,950,000	4,050,000	4,050,000	5,325,000	8,400,000	8,400,000	8,400,000	9,600,000	9,600,000					

詳細の損益は面談時に
代表藤田が解説します



08 ふくしの村のフランチャイズご契約プラン

ふくしの村では
1業態加盟から
7業態加盟まで
選択できます



- ① 村タイプ① (1業態加盟金) : 500万円
- ② 村タイプ② (2業態加盟金) : 760万円
- ③ 村タイプ③ (3業態加盟金) : 1,080万円
- ④ 村タイプ④ (4業態加盟金) : 1,360万円
- ⑤ 村タイプ⑤ (5業態加盟金) : 1,600万円
- ⑥ 村タイプ⑥ (6業態加盟金) : 1,680万円
- ⑦ 村タイプ⑦ (7業態加盟金) : 1,820万円

ロイヤリティ

ふくしの村のロイヤリティは国民健康保険団体連合会から振り込まれる訓練給付費や介護給付費の5%とさせていただきます。

ただし、処遇改善加算分は除いた訓練給付費や介護給付費にロイヤリティを掛けさせていただきますので、処遇改善加算は全て従業員の皆様へ分配していただければと思います。

09 検証～福祉コンゲロマリッド経営者の実例①



小山村長

●サラリーマンから独立 ●茨城県阿見町（人口5万人） ●2020年に福祉事業で起業

【現在展開している事業】

- 介護サービス包括型GH
- 日中サービス支援型GH
- 障害者デイサービス
- 訪問看護ステーション
- 就労継続支援B型

【今期売上/営業利益】

- 現在の売上高：4億円
- 現在の営業利益：1.1億円

【始めたきっかけや経緯】

不動産会社に勤めている44歳の頃に脳梗塞になり生死をさまよい左半身麻痺状態に。現在も多少しびれは残るが付き合いながら福祉事業に尽力している。入居率は85%。既に5棟の開設準備をしており年内に150居室まで拡大させたいと目標を持っている。障がいを持った方が賃貸を借りる事はかなり厳しい現状。『障者の方々に安心して過ごせる住居を提供したい!』との思いで開業を決意。基本的にはどんな障者の入居者様でも断らない。との信念をもっている。毎日40回くらいご利用者様から電話が来るがすべて丁寧に対応していることから利用者様からの信頼も厚い。投資家さんから物件を収益化して売買するとう提案も不動産の会社の経験が大きく活かしている。独立行政法人福祉医療機構から1億円程度の融資受けている。



09 検証～福祉コンゲロマリッド経営者の実例②



中村村長

- 3代目社長
- 埼玉県久喜市（人口15万人）
- 2020年に福祉事業に参入

【現在展開している事業】

- 介護サービス包括型GH
- 日中サービス支援型GH
- 訪問看護ステーション

【今期売上/営業利益】

- 現在の売上高：3.5億円
- 現在の営業利益：0.8億円

【始めたきっかけや経緯】

「目が一重だから、足が短いから…等、私たちがコンプレックスに思うことと、障がいを持っていることとの間に絶対的な違いはない」差別やいじめの問題に対する考え方の軸は、学生の頃から抱いていた。そして、こういった考えから、いつかは福祉事業をやりたいと思っていた矢先、メディアを通じて紹介してもらった企業との出会いをきっかけに一步を踏み出すことになった。理念や収益の仕組みを聞いて、すぐに事業を始めることを決めたが、不安な点もあった。だが、福祉事業を通して本業の広告代理の仕事や社員教育など幅広く相乗効果があると思ってたので、決めたからには早く立ち上げたい想いだった。我が子がグループホームに入居すると想定した時に、普通よりも上質な環境を作りたいと考えるのは当たりまえの親心。長い時間を過ごす場所なので、「より上質な環境」、言わば、エコノミークラスよりはビジネスクラスをイメージして、生活の質と安全面の向上を意識し設備を整えている。そういった取り組みは、保護者の安心にも繋がり、利用者だけでなく保護者からも厚い信頼を得ている。





笠村村長

- サラリーマンから起業
- 千葉県船橋市（人口70万人）
- 2020年に福祉事業に参入

【現在展開している事業】

- 介護サービス包括型GH
- 日中サービス支援型GH
- 訪問看護ステーション
- 相談支援事業所

（注）障害者デイサービスと就労継続支援B型を計画中。

【今期売上/営業利益】

- 現在の売上高：4.5億円
- 現在の営業利益：1億円

【始めたきっかけや経緯】

福祉の投資用の物件をネット検索していたら障害者グループホームが出てきて、グループホームがどんなものだろうと思って説明会に参加して2日後には加盟。勢いで加盟した。社員教育に力を入れていて自分がいなくてもまわる状態になってきた。【グループホームは教育しない】という定説を崩したくて従業員の教育に力を入れている。入社初日に障害者福祉とは何か？という考え方を徹底的に教え込んでいる。コストは掛かるが退職者が激減。誰に聞いても同じ答えが返ってくるような組織にしたいと考えている。



ふくしの村の村長になってみようかな！？という方は



詳細説明希望の方は下記から代表藤田との面談をお申し込みください



https://timerex.net/s/fujita_f033_d1f1/93e7a636



⚠️ 面談申し込み条件 ⚠️

- ① 障害福祉事業に取り組んでみたいという意思のある方
- ② 自己資金で1,200万円以上保有されている方
- ③ 短中期的に「ふくしの村」を作りたいという方



日本厚生事業団
代表 藤田英明